
魔法少女リリカルなのは～悲劇（喜劇？）のBody exchange～

辰巳

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのは 悲劇（喜劇？）のBody exchange

【Nコード】

N2876BA

【作者名】

辰巳

【あらすじ】

テンプレ的転生でリリカルなのはの世界に行くって聞いてたんですが？

ここ何処？海鳴市じゃ無いの？？？

聞いてた容姿と違うぞ！どうなってんだ？

天界コンピューターシステムのバグによって本人の意思とは無関係に

転生させられたり、体を入換えられたり、転生場所をすっ飛ばさ

れたりされた主人公、正木龍司が原作と絡むかも？しれない物語である。

*** 警告！ この作品はド素人の処女作の為 ツツコミ処、批判処

満載です。 パクリ警報発令中！ ハーレム・御都合主義・オリ主最強

・原作は何処いった？・原作キャラ粉砕 などの成分を多量に含みます。 作中の都合により原作の設定、時系列、キャラの年齢等を変更する場合があります。

何処かの誰かの 独り言（前書き）

はじめまして、作者の辰巳です。

この作品はド素人の処女作の為 ツツコミ処満載です。

パクリ警報発令中です。

時間がかかっても最後までがんばります。

[illegible]

いや！ まだ間に合う！ あの美しい体を取り戻す事ができれば！

ボクの本当の体！ 美しいボクの体！

取り戻す！ 絶対に取り戻す！

絶対に 絶対に 絶対に
.

何処かの誰かの 独り言（後書き）

暗い出だしですが 基本コメディ＋少量のシリアス でいきま
す。

只今 立て籠もり中 もしかして私ら犯罪者？

えー 私は この作品の主人公（仮）の正木龍司 と言います。
今 大変忙しいのでこれで。それじゃ（＾|＾）ノ

「うーうー また増える。」

窓から突き出したCCDカメラの映像には兵員移動車らしき車から続々降りてくる
機動隊員？らの姿が映し出されている。

しかし、奴らはゼーゼーツタイ私ら知ってる者と違うのは断言できる。だって、
変な杖構えて、バカスカ ビームやら光弾撃ってくる警察が居てたまるかっ！

窓から顔を出さないようにしながら（顔だと、どうなるかは脇に転がってる頭の無い
マネキンで実証済み）

「このは姉！ 空の様子は如何？」

「駄目！ 十人ほど浮いてるし 狙撃銃持った人間乗せてるヘリ
コも飛んでる。」

天井にはり付いて さっきの砲撃で出来た天井の亀裂から 全天
型レンズを付けた
CCDカメラで空の様子を見ながら答える 双子の姉の片方を見上

げた。

しかし、本当に規格外な奴！

どうやって、そこに上ったんだよ！ とか、

どうやって、手掛かりも足掛かりも無い天井にはり付いてられるんだ！ とか、

スカートで上るの止めたほうが良いんじゃない？ とか

いろいろツツコミ処 満載なんだが しても無駄な事は 赤ん坊の時から長い付き合いで分かってる。

で、現実逃避したくなる気持ちを奮い立たせて もう一人の規格外に進展をきいてみるか。

「なのは姉ちゃん そつちは如何？」

「んゝゝ 後1分で落とすから。」

と 可愛く小首を傾げて 物騒な事をのたまう姉ちゃんの前にいる縄でグルグル巻きにされた中年のオツさんはもう殆んど泣き出す寸前である。

このオツさんはさつき其処にあった地下通路の出口から突然襲い掛かってきた5人組みのリーダーらしき奴だ。（まあ 私とこのは姉が5秒で全員ボコったけどね）

後の4人は蓑虫にして窓から捨てた。まだ窓の外でゴソゴソ音をする所みると

まだ其処に居る様であるが。

などと色々考えてると。

「落ちたよ」 ってニコニコしながらこっちにやってくる姉ちゃん
の向うには

泡吹いて倒れてるオッさんが。哀れである南無南無。

まあ、姉ちゃんのO・NE・GA・Iに5分間も耐えたんだから
凄い精神力だと褒めておこう。

私も食らった事があるが あの威力は絶大である。

何かされている訳ではないのだが 何と言うか 【口調・テンポ・
イントネーション・言葉使い】等が複雑に絡み合つて人の生命力ゲ
シゲシ削つていき、常人なら30秒で失神させる威力を誇っている。

とまあ オッさんの健闘を讃えるのはこれくらいにしてつと。

（オッさんは部下達と同じ所に捨てましたが何か問題が？）

「でどうだった？ 情報とれた？」

「うんとね。 ここは ミッドチルダの首都グラナガン、第11
79港湾施設つてとこなんだつて。」

ミッドチルダ？ グラナガン？ 何処かで聞いたことある地名だ
な。何処できてんだっけか？

でも 少なくとも地球上の国じゃないよな。

「知ってる？」 っと 天井から逆さにぶら下つてつる姉に聞い
てみる。（だから どうやってぶら下つてんだよ！ 何でスカート

が下がって来ないんだ？とツツコミたいが 無駄だろね)

「龍や なのは姉ちゃんが知らない事を私が知ってるわけ無いじゃん。」

はい はい 聞いた私が馬鹿でした。

「でどうするの 龍ちゃん？」と なのは姉ちゃんが聞いてくるが 如何したらいいものやら。

やっぱし突破するしかないのかね？ でもこの二人何とかせんと突破は無理だよな

CCDカメラの映像に 左目に青アザ作ってるピンクの髪をポニテールにした御姉さんと

帽子に靴後を付けた赤い服の口りっ子が映っているのをみながら 今日何度目か分からなくなってしまった溜め息を付いた。

「もう 私駄目かもしれない (T|T)」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2876ba/>

魔法少女リリカルなのは～悲劇（喜劇？）のBody exchange～

2012年1月8日01時52分発行